

平成25年11月1日(金)発行

道建協とうほく

No.54

発行 一般社団法人 日本道路建設業協会
東北支部 広報委員会



(山形蔵王 2013.10)

目次	・ 行事報告	1
	・ 対外活動	7
	・ 委員会活動	9
	・ その他の活動	12
	・ 行事予定	12
	・ 会員だより	13
	・ 随想	15

1. 「道路功労者表彰（日本道路協会）」の表彰伝達式

日時：平成25年8月21日（水）

場所：ホテルメトロポリタン仙台

公益社団法人 日本道路協会は事業の一環として、毎年8月10日「道の日」に、わが国の道路整備事業の発展にご尽力された個人、及び団体を表彰してきました。道建協関係の受賞者は「道路建設業関係会社の従業員として、多年（概ね二十年以上）にわたり業務に精励し、施工の改善・合理化、作業効率等の推進に尽力し、他の模範となる者（個人）」という事由が表彰対象となっており、道建協本部からの推薦により、主催の日本道路協会が表彰者を決定しております。受賞者への表彰は、各推薦団体が代行することになっており、東北支部においては松谷支部長、清水広報委員長が参席し、受賞者3名に対する表彰状の伝達を行ないました。

受賞者 3名・順不同)

後藤 盛 男	株式会社 伊藤組
板橋 正	株式会社 NIPPON東北支店
中村 勝	大成ロテック 株式会社 東北支社

支部長からの祝辞（抜粋）

東北では、復興への動きが本格化しておりますが、皆様方には長年現場で培われてきた技量を十分に発揮していただき、郷土の安全・安心を守る道路づくりに貢献されるとともに、後進の育成にご尽力をお願いします。これからも健康に十分ご留意されご活躍願います。本日の受賞まことにおめでとうございます。



後方左から 同行者：新田、小野、伊藤 (敬称略)
手前左から 清水広報委員長、中村、板橋、後藤、松谷支部長

2. アスファルト混合物事前審査

第67回 アスファルト混合物事前審査委員会

日時：平成25年9月25日（水）

場所：ハーネル仙台

6月に申請のあった22混合所394混合物及び骨材不足に対応するための追加申請1混合所1混合物の審査を行い、全ての混合物が認定されました。

3. 舗装施工管理技術者 技術講習会

日時 平成25年9月26日

平成25年9月27日

場所 岩手県産業会館

仙台国際センター

昨年度に続き今年度も、盛岡と仙台的2会場で開催致しました。受講者数は仙台会場で232名、盛岡会場で165名、合計397名の申し込みがあり、両会場併せて366名の方々が受講しました。

< 講習科目・講師（両日とも） >

舗装事業をめぐる社会・経済情勢と技術者制度

東北地方整備局 道路部 道路情報管理官 北村 章 氏

舗装工事の安全対策

道建協本部 環境・安全労働委員会 安全部委員 立崎 英利 氏

建設副産物対策

道建協本部 環境・安全労働委員会 環境部委員 鈴木 勝 氏

最近の舗装技術の動向

道建協本部 技術委員会 委員 松田 敏昭 氏



盛岡会場



仙台会場

4. 「AED」を ~道の駅~ に寄贈

10月1日(火) 道の駅「さんのへ」(青森県三戸郡三戸町:国道4号)

10月3日(木) 道の駅「とざわ」(山形県最上郡戸沢村:国道47号)

平成20年度から社会貢献活動の一環として「道の駅」にAEDを寄贈しており、昨年度までに東北6県の10駅に寄贈しましたが今年も継続して実施しました。

現地での贈呈に先立ち9月12日、清水広報委員長が東北地方整備局を訪れ、奥山交通対策課長にAED寄贈に関する協会の社会貢献活動についてPRを行いました。

10月1日、道の駅「さんのへ」において、道の駅の関係者が見守る中で、松谷支部長が「このAEDが少しでも道路利用者の安心感の醸成に役立てば」と藤村三戸町副町長にAEDを手渡しました。藤村副町長は「万が一の備えとして役立つAEDを頂き感謝する。観光客などに安心して道の駅を利用してもらえるよう大切に使用させていただきます」と謝辞がありました。その後、約30名の道の駅スタッフがメーカー担当者から使用方法等について学びました。

10月3日、道の駅「とざわ」では、松谷支部長が「AEDの配備が地域の防災拠点づくりに活用され、道路利用者、地域住民に安全・安心確保の一助になれば」と渡部戸沢村長にAEDを手渡しました。渡部村長からは「お客さまの安心につながり感謝します。普段から使い方をしっかり習得しておきたい」との謝辞がありました。その後の模擬訓練では、駅従業員からいろいろな質問が出され、担当者の説明を受けながら、本番に備え真剣に取り組んでいました。

なお、報道機関が取材に訪れ、贈呈の状況などが夕方のニュースで放映されるとともに地元紙に掲載されました。



【さんのへ】贈呈式



【さんのへ】取扱説明状況



【とざわ】贈呈式



【とざわ】設置状況

5.平成25年度 安全環境講習会

日 時：平成25年10月 8日(火)
場 所：宮城県建設産業会館 1階会議室
主 催：道建協・安全環境委員会
参加者：約100名
(受講者 68名(会員14社))

安全環境委員会は、「ゼロ災害」を目標に、会員会社の安全活動のレベルアップを支援するために、現場安全パトロールを中心に活動を展開していますが、その一環として毎年安全環境講習会を開催してきました。今年も震災の復旧・復興工事で忙しい時期での開催となりましたが、例年同様会員各社から多数の受講者がありました。

今回は、外部講師として東北地方整備局、仙台労働基準監督署、環境課題研修事務所の三機関から工事事務事故防止等に関する講話をいただきました。

また、現場代理人による24年度優良工事の事例報告も写真を多用して、簡潔で分かりやすい説明がありました。

4時間で、盛りだくさんの講習内容でしたが、皆さん最後まで熱心に聴講されていました。

“現場の皆さん「ご安全に！」”

開 会 宮村 博三 安全環境委員長(抜粋)

- ・震災から2年7ヶ月が経ち、数多くの災害復旧工事が発注され、復興への動きが本格化しています。建設工事の安全確保はこれまでも、これからも大変大きな課題であり、労働災害はもちろん、交通事故、公衆災害などすべての災害ゼロを目標に会員各社の安全活動のレベルアップを積極的に支援している。想定外は言い訳でしかないということをしっかり認識し、事故を未然に防いでほしい。
- ・今年の安全週間のスローガン「高めよう 一人ひとりの安全意識 みんなの力でゼロ災害」ですが、作業に携わる個々が安全意識を高めることにより家族が安心して暮らせることのメッセージが盛り込まれております。

講 話

(1)「工事事務事故防止について」

東北地方整備局 道路部 道路保全企画官 佐々木 一夫 氏

工事事務と事故ゼロを目指して

工事事務と評定(話題提供)

道路ストック総点検(話題提供)

(2)「安全衛生管理の留意点について」

宮城労働局 仙台労働基準監督署 地方労働衛生専門官 三原 恵里香 氏

労働災害発生状況について

安全衛生上の問題点について

健康管理について

第12次労働災害防止計画について

(3) 「廃棄物処理法の基礎知識と建設系廃棄物の概要」

BUN環境課題研修事務所 長岡 文明 氏

廃棄物処理法3つの基礎要素

廃棄物の区分

廃棄物の処理の種類

廃棄物処理法の許可の種類

施設の設置に許可が必要な施設

(4) 24年度優良工事・事例報告

中渡地区道路改良舗装工事 前田道路(株) 小川 信之

雪沢第一トンネル舗装工事 大成ロテック(株) 菊地 晃喜

堀切沢地区道路舗装工事 大林道路(株) 濱中 和彰

土筆山道路舗装工事 (株)佐藤渡辺 藤原 桐人

閉 会 原 義久 安全環境副委員



宮村安全環境委員長



道路保全企画官 佐々木 一夫氏



6 . 東北地方工事安全施工推進大会 (S A F E T Y 2 0 1 3)

日 時：平成25年10月30日(水)

場 所：日立システムズホール仙台【仙台市青年文化センター】

主 催：東北地方整備局、東北6県、仙台市、NEXCO、道建協ほか15建設業関連団体

参加者：約500名(内、道建協関連20社42名)

次 第

1) 黙とう

2) 主催者並びに来賓挨拶

3) 表 彰

現場代理人表彰 66名

【道建協会員関係】

宮古管内道路復旧その3工事 小川 雅也 世紀東急工業(株)

仙台塩釜港仙台港区中野地区岸壁(-10m)(災害復旧)舗装他工事

中山 英次 (株)ガイアートT・K

仙台東部道路 仙台港インターチェンジ舗装工事

柿崎 栄司 日建工業(株)

優秀論文表彰 24名

【道建協会員関係】

『当たり前的事』 関内 妙子 日本道路(株)

『癖から欲へ』 泉山 匠 (株)NIPPON

『「だろー」を無くして無事故』 安食 覚 (株)佐藤渡辺

(道建協会員応募数 222編、優秀賞 3編、佳作 12編)

4) 優秀論文発表(2編)

5) 現場事例紹介

6) 決意表明(16建設業関連団体)



対 外 活 動

(H25/8/1～)

1) 東北地方整備局関係

建設資材対策東北地方連絡会(第2回)

日 時:平成25年8月6日(火)

場 所:宮城自治労会館

出席者:阿部委員、事務局長

- 議 事:
- 1) 被災3県の調整状況について
 - 2) 災害公営住宅建設の施工確保について
 - 3) 入札不調対策について建設資材の需給見通しと課題等について
 - 4) 対応策等に関する意見交換

建設資材対策東北地方連絡会 宮城県分会(第2回)

日 時:平成25年9月2日(月)

場 所:宮城県行政庁舎

出席者:事務局長

- 議 事:
- 1) 建設資材の需給見通しについて
 - 2) 課題と対応状況等について
 - 3) 生コンクリート仮設プラント設置事業について
 - 4) 意見交換

「EE東北'14」 実行委員会

作業部会(第1回)

日 時:平成25年10月28日(月)

場 所:フォレスト仙台

出席者:稲辺委員、事務局長

- 議 事:
- 1) 「EE東北'13」決算・監査報告
 - 2) 「EE東北'14」実施方針案
 - 3) 今後の予定ほか

第2回 東北地方建設産業社会保険未加入対策推進協議会

日 時:平成25年10月30日(水)

場 所:ハーネル仙台

出席者:事務局長

- 議 事:
- 1) 第3回社会保険未加入対策推進協議会(全国協議会)の取組について
 - 2) 標準見積書に関する団体の取組について
 - 3) 公共建築工事見積標準書式の改定について
 - 4) 標準見積書に関する今後の取組方針等について
 - 5) 意見交換について

2) 後援行事 他

第15回 日本海沿岸東北自動車道建設促進フォーラム (後援)

日時：平成25年 9月13日(金)

場所：新潟市 ホテルイタリア軒

出席者：松谷支部長

次第：1) 意見発表 青森・秋田・山形・新潟県から各1名

2) 記念講演

「ラクビーに学ぶ、リーダーシップと強い組織づくり」

元ラクビー日本代表総監督 平尾 誠二 氏

3) 大会決議 新潟県商工会議所連合会 会頭 敦井 榮一 氏

平成25年度 東北地区 建設物価懇談会

日時：平成25年 9月19日(木)

場所：KKRホテル 仙台

主催：一般財団法人 建設物価調査会

出席者：事務局長代理出席

議題：1) 主要建設資材の需要・価格動向

2) 被災3県における建設投資と建設物価動向

3) 公共事業労務単価について

4) 建築費指数(地域版)の開発

5) 意見交換ほか



(三陸鉄道 2013.10)

撮影：内海広報委員(鹿島道路株)

. 委員会等の活動状況

(H25/8/1~)

1) 幹事会

【第3回】

日時：平成25年9月18日(水)

出席者：松谷支部長、近藤幹事長、幹事11名(齋藤、石井代、原、清水代、杉崎、菅野、松澤、宮村代、小野、皆川、大西)

- 議事： 1) 活動の概況(7/25~)
2) NEXCOとの意見交換結果について
3) 東日本大震災の被災地で適用する土木工事標準歩掛りについて
4) 安全パトロールについて

2) 公共工事委員会

【第2回】

日時：平成25年10月2日(水)

出席者：松澤委員長、皆川副委員長、委員14名(佐藤、小池、熊本、秋山、手塚、新田、鎌田、齊藤、若狭、田澤、阿部昭、阿部雅、大山、阿部淳)

- 議事： 1) 平成24年度「舗装工事受注状況まとめ」について
2) 整備局との研究会について

3) 安全環境委員会

【第2回】

日時：平成25年8月5日(木)

出席者：宮村委員長、原副委員長、委員10名(須藤、伊藤勝、鈴木、秋山、佐藤、大谷、佐々木、永澤、荒瀬原、北原)

- 議事： 1) 官民合同パトロールについて
2) 安全パトロールについて
3) 安全環境講習会について

【第3回】

日時：平成25年10月8日(火)

出席者：宮村委員長、原副委員長、委員13名(須藤、伊藤勝、鈴木、秋山、佐藤、大谷、高橋、伊藤忠、佐々木、高木、永澤、荒瀬原、北原)

- 議事： 1) 安全環境講習会役割分担
2) 安全パトロールについて
3) 官民合同パトロールについて
4) SAFETY2013 安全論文応募結果等について

【安全パトロール】

安全環境委員会による25年度安全パトロールが10月に次のとおり実施しました。

(= 実施月日、 = 点検員、 = 対象工事・施工場所・施工会社)

- (青森・秋田班) 平成25年9月25日(水)～26日(木)
高橋委員、秋山委員
中台地区舗装工事 大館市 大林道路(株)
野崎地区舗装工事 大館市 日本道路(株)
- (宮城・福島班) 平成25年9月30日(月)
大谷委員、須藤委員
元寺小路福室線(宮城野橋工区)舗装新設工事
仙台市 日建工業(株)
- (岩手A班) 平成25年10月3日(木)
菅野幹事、宮村幹事、伊藤勝委員、高木委員、北原委員
飯岡新田道路改良舗装工事 盛岡市 鹿島道路(株)
下飯岡道路改良舗装工事 盛岡市 東京舗装工業(株)
- (岩手B班) 平成25年10月9日(水)～10日(木)
杉崎幹事、大西幹事、鈴木委員、永澤委員
尾肝要道路舗装工事 田野畑村 世紀東急工業(株)
高田道路舗装工事 陸前高田市 福田道路(株)
和野道路改良舗装工事 陸前高田市 ガイアートT・K(株)
- (宮城・福島班) 平成25年10月22日(火)
齋藤幹事、清水幹事、大谷委員、須藤委員
錦町地区改良舗装工事 いわき市 北川ヒューテック(株)
- (宮城班) 平成25年10月22日(火)
松谷支部長、松澤幹事、佐々木委員、伊藤忠委員、荒瀬原委員
大塩小松地区舗装工事 東松島市 東亜道路工業(株)
- (宮城班) 平成25年10月23日(水)
原幹事、佐々木委員、伊藤忠委員、荒瀬原委員
大崎地区交差点改良他工事 大崎市 戸田道路(株)
- (青森・秋田班) 平成25年10月23日(水)～24日(木)
近藤幹事長、高橋委員、秋山委員、佐藤委員
是川地区道路舗装工事 八戸市 常盤工業(株)
根城地区道路舗装工事 八戸市 前田道路(株)

対象工事の現場代理人や現場の皆様大変お世話になりました。安全確保に務められ無事故・無災害で完工できるようお願いいたします。

幹事の皆様には、業務多忙のところ現場に立会われ、貴重な助言を頂き誠にありがとうございました。

4) 防災委員会

【第2回WG】

日 時：平成25年8月9日(金)

出席者：委員7名(新田、浪岡、鎌田、伊藤忠、奥村、田澤、大山)

議 事： 1) 総合防災訓練について

【第3回WG】

日 時：平成25年8月23日(金)

出席者：委員6名(新田、鎌田、伊藤忠、奥村、田澤、大山)

議 事： 1) 総合防災訓練について

【第2回】

日 時：平成25年8月27日(火)

出席者：杉崎委員長、委員14名(中上、伊藤勝、鈴木、堂尻、北川、星野、新田
鎌田、伊藤忠、奥村、井田、田澤、坂上、大山)

議 事： 1) 総合防災訓練(9月2日)について

6) 技術・公共工事委員会合同(WG)

構 成：技術委員会 = 稲辺、藤永、浅田委員

公共工事委員会 = 佐藤、鎌田、若狭、大山委員

【第1回】

日 時：平成25年9月10日(火)

出席者：技術 = 稲辺、藤永、浅田委員

公共 = 佐藤、鎌田、若狭、大山委員

議 事： 1) コンクリート舗装の品質向上について

2) 道路舗装の保証の試行工事について

. その他の活動

1) アスファルト事前審査制度担当者会議

日 時：平成25年8月22日(木)

場 所：道建協本部

出席者：松原課長

議 事： 1) 各地区の現状と課題等
2) 最近の技術的課題

2) 支部長・幹事長会議

日 時：平成25年10月7日(月)

場 所：道建協本部

出席者：松谷支部長、近藤幹事長

議 事： 1) 労務賃金改善等推進要綱及び労務賃金の支払等に係わる調査
2) 事業所の土曜閉所について
3) 地方整備局等との意見交換の実施結果について
4) 社会保険未加入対策への取組み

. 行事予定

1) 総合防災訓練

日 時：平成25年11月19日(火) 9:00~14:00

場 所：支部事務局、各県ほか

出席者：支部長、幹事長、防災委員会メンバーほか

2) 委員会活動報告会・年末懇談会

日 時：平成25年12月11日(水) 16:00~19:00

場 所：ホテルメトロポリタン仙台

3) 平成26年 安全祈願

日 時：平成26年 1月22日(水) 10:00~10:30

場 所：櫻岡大神宮

出席者：支部長、幹事長、安全環境委員会メンバー

会員だより

「ものづくり日本大賞」内閣総理大臣賞を受賞して

株式会社NIIPPO東北支店
菅野 公正

この度、第5回「ものづくり日本大賞」内閣総理大臣賞を受賞しましたことから、誌面をお借りして同賞の紹介、受賞にともなう雑感を綴らせていただきます。

本賞は、経済産業省、国土交通省、厚生労働省、文部科学省が連携し、平成17年より隔年開催しており、今回で5回目を迎えます。日本の優れたものづくりを未来へ受け継いでいくため、製造・生産現場の中核を担う人材、伝統的、文化的な『技』を支える熟練した人材、今後を担う若年人材など、ものづくりの第一線で活躍する人材を顕彰するものです。本年(第5回)は、過去4回までの受賞数(23件)を大きく上回り、関係4省から24件、75名が受賞しています。

受賞案件は、例えば次世代に向けた世界最高性能の製品開発や、再生医療製品の実現、常識を覆す製造プロセスの確立、「技能五輪国際大会」の金メダリスト、伝統技術を活かした新しい価値の創造など、何れも思わず感嘆してしまう真に相応しいものばかりです。

このような賞をなぜ私が・・・、自分はもちろん周りの誰しものがそう思った次第です。

私の受賞案件は、国土交通省「優秀施工者国土交通大臣顕彰受賞者(建設マスター)」ということで、功績は舗装作業時の課題である“ローラと作業従事者との接触事故を防止するため、前進はもちろん後進時にもオペレータが常に前向きで運転できるローラをメーカーと共同で開発(特許取得)し製作した”こと等によるものです。

この発想は、「重大災害を無くすためにどうしようか」という職場内での何気ない会話から出たもので、実務者には突拍子で非現実的と思えることでしたが、「否定ではなくまずは検討してみよう!」という安全への強い思いが、取り組みを決断させました。

製作までには様々な障害もありましたが、諦めずに業務を継続できたことは、先輩、上司の指導や同僚の協力の賜であると心から感謝しております。

弊社には、「技を磨き、伝える」、「夢をいただき、挑戦する」という行動指針があり、正にこの精神を実行できたと思っている次第です。

賞は戴いたものの、過大な受賞に未だに戸惑っているのも現実です。授賞式を思い返しても、あまりの緊張に記憶が定かではありません(写真の笑顔も引きつり気味?)

今後は、「人から人へ」技を伝えること、より安全で快適な施工環境を実現すること等、益々



精進し、企業ならびに業界の発展に貢献できるよう、微力ながら尽力する所存であります。

現場で施工に携わる機械担当者は「縁の下の力持ち」で、日が当たり難いポジションと考えがちですが、頑張れば建設マスターやこのような賞を受賞できるということ、特に私がそのハードルを下げたことは業界的にも少しだけ貢献できたのではないかと考えております(笑い)。

『始動開始！2020年に向けて』

日本道路株式会社東北支店
庄内出張所 佐藤 三知

30代で入社し20年余り。その間に体重は10kg増え、頭の中も体型もまさに“50代のオバサン”化し現在に至っています。職場で周りを見渡せばほとんど年下。先日配属なってきた職員さんは息子とほぼ同じ歳。膝や腰も痛むはずです。「前はこうだった・・・」「年だから・・・」そんな後ろ向きな言葉がつつい口から出るようになっていました。



そんな時『2020年オリンピック東京開催！』のニュース。「やっと決まったか・・・」最初はそのぐらいしか思っていませんでしたが、連日の報道に単純な私はどんどん感化されていきました。前回開催1964年当時の懐かしい映像、2020年に向けての構想やそれを目指す人々の熱い想い。「7年後ちょうど私は60歳！2020年に向けて私も何かをしなければ！」勝手な思い込みと妄想の始まりです。

目標を持ち長いスパンで計画を立てると、現状はまだ何も変わっていないのに不思議と余裕が出てきます。今すぐに出来る事、今から始めればいい事、無理な事はあきらめる。仕事でもプライベートでも少しだけ前向きに考えると気持ちが楽になります。体重と共に培ってきたさまざまな出来事もスキルアップの為だと思えば気持ちは暗くなりません。

まずは“何をやるにも体力づくり”と仲の冷え切ったダンナとラジ卓球を始めました。ファイナンシャルプランナー資格の参考書も買いました。買っただけです。ほんの少しずつ



ですが始動開始です。

何かをきっかけにして大きく変わる事は難しいですが、今の自分を見直す事はできます。ぼんやりテレビを見る事が大好きな私でさえ、こうしてはられない!と思った程ですから。

これからの一番の課題は『け・い・ぞ・く』継続です。これが最大の難関なんですけど・・・。

「ショートトリップのおすすめ」

広報委員長 清水 俊介
(世紀東急工業株式会社 東北支店)

「京都の旅」を紹介します。言わずと知れた日本一の観光地 京都ですが、今回は私の一押しルート「周山街道」(京都～福井県小浜)を紹介します。出発点は五条天神川交差点(国道162号)となります、そこから一路北へ向かいます。街道界隈には右手に御室仁和寺、妙心寺、龍安寺、などの名所名刹あり、左手には嵐山、嵯峨野、太秦映画村等の華やか観光地となりますが福王子交差点を過ぎるころは、京都市街の雑沓が嘘のようになります。私のおすすめはここからです。

御経坂峠を過ぎると、まず楠木正成公縁の高雄山神護寺、槇尾山西明寺、鳥獣人物戯画と歌で有名な梅野山高山寺の三尾はまさしく侘び寂びの世界です。特に秋は紅葉が哀愁を誘うのにぴったりの場所です。史跡を鑑賞しながら車を進めると、今度は「凜として立つ」北山杉の景色に目を奪われることとなります。ここは川端康成の小説「古都」舞台にもなりました。小説に登場する千重子と苗子の京美人の切ない想いを自分勝手に想像して杉木立を走り、栗尾峠を越えるといよいよ「山紫水明の里 周山町」に入ります。今は合併により京都市右京区京北周山町となっております。周山町は献上鮎で有名な上桂川が中央に流れ、これまた献上丸太で有名な磨き丸太の産地、北山杉は「京都府の府木」でもあるのです。ここでは磨き丸太や絞り丸太の作業所は気軽に見学出来ますし、見定めして買うことも出来るので桂離宮や修学院離宮に負けない和室など考えてみては如何でしょうか。また、明智光秀が築いた周山城や皇室ゆかりの大雄山常照皇寺も「九重桜や御車返しの桜」で有名ですし、京北周辺は四季折々の料理も豊富で山菜料理、鮎づくし料理、松茸料理や京都牛のすき焼きなどもいけるのです。

周山街道は周山町からそのまま進むと美山町を通り福井の若狭へ、右に曲がると花背山を通り京都奥座敷貴船方面へ、左を回れば丹波方面に進むことが出来ます。

さて、「京都」と言えば観光と共にやはり食事です。京料理は勿論のこと、和 洋 中、お漬物、和菓子、スイーツ類や焼き肉、お好み焼きにたこ焼き、喫茶店に至るまで本当に美味しいのです。料亭や有名店で優雅に味わうのも良いですが、最近では京都駅や百貨店などに支店が出来ており、意外とリーズナブルに一流の料理が堪能出来るようになりました。

京都へは飛行機でのパック旅行がお安く行けるのでおすすめします。

皆様には震災以来日々忙しい仕事が続いているとお察しします。このような時こそ一度、日常をリセットする「ショートトリップ」も良いのではないのでしょうか。ちなみに私は京都府民でも回し者でもありません。先日好評の内に幕を閉じました、岩手の三陸「じえじえじえ」の久慈出身でございます、北三陸へも是非お出かけください。



編集後記

道建協とうほく 54 担当

佐藤 八郎(大林道路(株)東北支店)

内海 吾朗(鹿島道路(株)北日本支店)

日本時間9月8日、日曜日早朝、テレビの前で腕を高く突き上げた方々がどの程度いらっ
しゃったか?興奮の坩堝と化したことは記憶に新しい。

日本での夏季オリンピックは、1964年以来の開催。戦後復興期が終了し、高度経済成長期
真っ只中、NHK・民放がオリンピック開催を前に競ってカラー放送を開始。目を閉じれば鮮
明に臉に浮かぶ。全国民が熱狂した中で、金メダル獲得数では日本は3位。

しかし、この興奮と同時に東日本大震災復興への影響について頭をよぎった方々も多かっ
たのではなかろうか。我々東北において復旧・復興に携わるものとして。

オリンピック開催に向けて施設・インフラ整備が進むことは間違いない。現状でも、資材・
施工体制が逼迫する中で、これらが追い討ちをかけるのではないか。

写真に復興のシンボルである「奇跡の一本松」を載せさせていただいた。この奇跡の一
本松に負けぬよう、更に復興のスピードを加速させなければならないとの思いで。



ウイキペディア HP より引用



日本スポーツ振興会 HP